

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 27 年 11 月 5 日 No30

日本の伝統的な和楽器（箏）を学んでいます



10月の文化祭で素晴らしい歌声を聴かせてくれた1年生が音楽の授業で次の単元に取り組んでいます。左の写真は楽譜を見ながら日本古謡「さくらさくら」を演奏しているところです。独特の弦の音色が音楽室に響き渡ります。「七七八●七七八●七八九八七八七六」と生田流の楽譜を声に出して読みながら「さくらさくら」の旋律が流れます。グループで順番に演奏しているので、三人グループでは一人が速さを手拍子でもう一人は楽譜を声に出して読んであげています。どのグループも頭を寄せ合い一生懸命に練習しています。別府先生からは「今の2年生は昨年もっと大きな声を出して応援してあげていましたよ。さあ、がんばって！」と檄が飛びます。1年生の声もだんだん大きくなり、演奏している人と周りでリズムをとっている人が一つになって練習が進みます。50分の授業が終わるころには、ほぼ全員が「さくらさくら」を弾けるようになっていました。

2年生は難易度が高い滝廉太郎の「荒城の月」を演奏するそうです。2年生の授業も楽しみです。



文化の秋 授業作品が掲示されています



上の写真は左から合唱コンクールの3年生の感想、2年生の職場体験レポート、そして、1年生が国語の時間に書いた書写の作品です。それぞれの学習の成果が各階の廊下や音楽室前に掲示してあります。文化祭の時にも掲示しておりましたが、更に作品が増えています。学校はいつでも開放しておりますので是非お見えになって実際にご覧ください。一つだけお願いです。お見えになる際は一言職員室にお声かけくださいますようお願いいたします。